人類学Ⅰ

科目ナンバリング　ANT-101
【Ⅶ】　選択　2単位

鈴木　敏弘

1. 授業の概要（ねらい）

人類学とは,「生物としてのヒト」を総合的に研究する学問で、ヒトとは何かを科学的に偏りなく理解し、実証的で妥当性のある人間観を確立することを目標としています。

アプローチの方法としては、人類の身体形質を主対象として主に自然科学的観点から「ヒト」を探求する自然人類学と人類の文化・社会を主対象とし主に人文科学的観点から「人間」を探求する文化人類学とに大別されることが多いのですが、本講義では、包括的に人類の進化について考えていきたい。

2. 授業の到達目標

人類学という学問の特質が理解できる。
人類の本質（他の生物種との共通性と異質性、人類の独自性・特質）とは何かが理解できる
人類の由来（起源と進化・変遷）とはどのようなものであったかを理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験・授業態度・出席（出席が不足する場合にはマイナス評価もしくは単位がでません）を総合的に勘案して評価します。

緊急事態が発生した場合、試験が不可能な場合は、レポートとします。

4. 教科書・参考文献

教科書

ありません。

5. 準備学修の内容

国立科学博物館に行ってもらいたい。

6. その他履修上の注意事項

講義中ノートをとること。病気等やむを得ない場合以外は必ず出席すること。
進捗状況により、内容を変更する場合があります。
7月16日は、LMSでの講義となります。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス・人類学の世界
LMS
【第2回】　人類学の方法
LMS
【第3回】　人類学の研究対象
【第4回】　人類学の研究方法
【第5回】　人類学と隣接諸科学
【第6回】　旧人と原人①
【第7回】　旧人と原人②
【第8回】　人類の進化①
【第9回】　人類の進化②
【第10回】　日本人の起源①
【第11回】　日本人の起源②
【第12回】　日本人の起源③
【第13回】　人類学の現在①
【第14回】　人類学の現在②
7月16日　LMS
【第15回】　まとめ・試験